

山仕事くらぶ活動記録

平成29年4月16日(日)	天候 晴れ、 風強し	記録者 赤坂 繁忠
参加人員 26名	ゲスト ムンフバット村長とモンゴル留学生家族20人	
活動場所 滝沢市・相の沢モンゴル村	活動内容: テント周りの木柱の土留め、きのこ園に看板と柵を設置、焚火場所の建設	

モンゴル村の環境整備にあたり「山仕事くらぶ」から6名 ムンフバット村長はじめ盛岡在住のモンゴル人男女合わせて14~15名その子供達数名が集まり、和気あいあいとした空気の中作業が開始された。

モンゴル村の雪もようやくなくなり、春の兆し。2班に分かれて「テント周りの土留め作業」「シイタケ・なめこの植菌場所の柵造り」ムンフバット村長こだわりの安山岩を使った「ファイアーストーンサークル造り」などに程よい汗を流した。もともとヨーロッパの木こり達が灯り・暖を取るために使われていたというウッドキャンドルに興味を持ち、日暮れにウッドキャンドルを囲みお酒を……幻想的で最高かも。

モンゴル人の皆さんによる「ゲル」建設にお手伝いできた事など初体験ばかりの一日で、昼食には平賀さん特製のホルモン鍋に持参のおにぎり、久々のピクニック気分を味わえた一日でした。

大テント出入り口木柱の土留め



大人たちはよく働き、子供たちはよく遊ぶ



きのこ園に看板と柵を設置

大テント前にファイアーストーンサークルを設置



ファイアーストーンサークルの材料は、岩手山から噴出した安山岩

収穫は来年の秋？